

# チームリーダーに求められる資質

チームリーダーに求められる資質には、6つあります。

## ① 人が好きであること

人が好きな人の行動は笑顔や声掛け、対話となって現れ、その効果としては自分の伝えたいメッセージや関心が伝わっていくこととなります。好き嫌が多いと部下との対話や指導・育成が偏ってしまい、協調性が失われ、組織が歪になっていきます。

## ② 元気と笑顔が発信できること

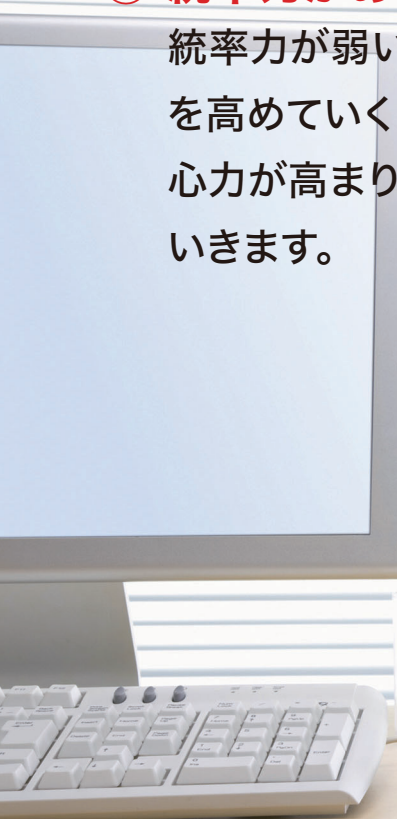
元気さ、明るさがあると、行動には率先垂範という形で表れ、その結果、親しみやすさを覚え、積極的に行動し、活気のあるチームとなっていきます。

## ③ タフな精神力を持っていること

精神力が強いと様々な問題やトラブルに耐え、辛苦を乗り越えていく行動が出来、効果としては頼りがいのあるリーダーとして部下はついてきてくれ、根柢強さのあるチーム作りに繋がります。

## ④ 統率力があること

統率力が弱いとチームはバラバラになり、うまく機能しなくなります。統率力を高めていくと、集団を強固にまとめることができ、効果としては部下への求心力が高まり、様々な問題に対してチーム力が発揮され目標達成に繋がっていきます。



### ⑤ 問題解決能力をもっていること

様々な問題に真摯に向き合うことによって、引き出しが増え、解決能力が備わっていきます。行動的には難題に対して実態を素早く把握することが出来、解決策を見出し即実行することに表れてきます。効果的には、世の中の変化や、事業の変化に対して素早く対応できていくということになります。

### ⑥ 自己表現能力をもっていること

この能力が高いとその行動は、部下や周囲の協力者・関係者に対して全人格をぶつけ表現することになり信頼感が得られます。効果として部下はリーダーの姿勢に感化され、行動を変化させていくのです。

この6つの資質は、それぞれが強い人も、弱い人もいます。誰もが最初から備わっているわけではありません。常にこのことを意識しながら行動し、磨いていくことで、信頼される上司、チームリーダーになり、更に一段上のステージに上がっていくことになっていきます。ご健闘を祈ります。

長嶺 堅二郎

